

2026 年度 森林総合研究所公開講演会

森林と多様な生き物たちの つながりとその保全

森林は多様な生活環境を生き物に提供し、生物多様性を支えています。一方、多様な生物種が存在することによって森林の機能が保たれ、その安定性が高まる側面もあります。本公開講演会では、まず枯死木が支えるきのこ昆虫の話題と、里山に暮らすアリの話題を紹介し、次に海鳥が陸地にもたらす養分の話題を紹介します。また、生物多様性の保全に向けた取り組みとして、海洋島における種分化とその遺伝的保全の話題と、人工林における保持林業の話題を提供します。

— Program —

講演

- イントロダクション
研究ディレクター 八木橋 勉
- 枯死木が支えるきのこ昆虫の多様性
生物多様性・気候変動研究拠点 山下 聡
- 里山のドングリに住む、風変わりなアリの話
関西支所 濱口 京子
- 海鳥、ほんとは、森の鳥、今日も、自然を、育ててる
北海道支所 川上 和人
- 小笠原の樹木が語る進化 ～新種の発見から遺伝的多様性の保全へ～
樹木分子遺伝研究領域 鈴木 節子
- 人工林で木材を生産しながら生き物を守る — 保持林業 —
森林植生研究領域 山浦 悠一

ポスター発表

- 最近の研究成果から

参加無料
事前申込み制

10月21日[水]

13:00～16:15

(12:30～受付開始)

場所：一橋大学一橋講堂
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

詳しい情報ははこちらから

<https://www.ffpri.go.jp/event/2026/20261021ffprilec/index.html>

主催



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所
Forestry and Forest Products Research Institute



お問合せ先

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 企画部広報普及科
茨城県つくば市松の里 1 TEL.029-829-8372
E-mail:kouho@ffpri.go.jp

後援

環境省、林野庁、(一社)日本森林学会、(一社)日本生態学会、日本熱帯生態学会

CPD

森林分野CPD認定プログラム(3.2単位)

事前申込みは
こちらから



申込みフォーム

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。